

令和7年度採用 山梨県公立学校教員選考検査

中学校（美術）問題

「始め」という合図があるまで、このページ以外のところを見てはいけません。

注 意

- 1 この問題は8問5ページで、時間は60分です。
- 2 解答用紙は、別紙で配布します。「始め」の合図で始めてください。
- 3 解答は、それぞれの問題の指示に従って解答用紙に記入してください。
- 4 「やめ」の合図があったら、すぐやめて係の指示に従ってください。
- 5 解答用紙を持ち出してはいけません。

ア.

A表現	(1)アと(2)		(1)イと(2)	
	描く	つくる	描く	つくる
1学年	○			○
2学年		○	○	
3学年	○			○

イ.

A表現	(1)アと(2)		(1)イと(2)	
	描く	つくる	描く	つくる
1学年	○	○	○	○
2学年	○			○
3学年		○	○	

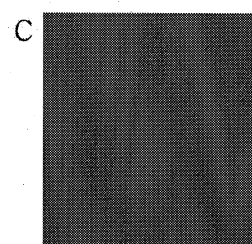
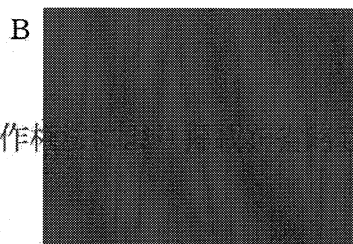
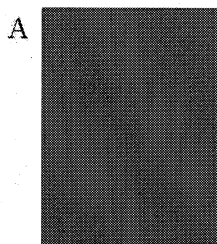
ウ.

A表現	(1)アと(2)		(1)イと(2)	
	描く	つくる	描く	つくる
1学年		○	○	
2学年	○			○
3学年	○	○	○	○

エ.

A表現	(1)アと(2)		(1)イと(2)	
	描く	つくる	描く	つくる
1学年	○	○	○	○
2学年	○		○	
3学年		○		○

2 次のA～Cは、紀元前につくられたものである。下の(1)～(3)に答えよ。



※著作権に配慮しております。

「(①) のニケ」

「(②) 神殿」

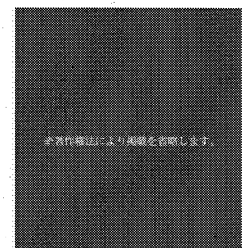
「(③) 型土器」

(1) A～Cの名称について、(①) ～ (③) に入ることばを記せ。

(2) ギリシャの美術の歴史は、大きく4つの時期に分けて考えることができる。Bは、どの時期につくられたものか、次のア～エから一つ選び、記号で記せ。

ア. 幾何学様式期 イ. アルカイック期 ウ. クラシック期 エ. ヘレニズム期

(3) 右の作品の作者は、1951年、東京国立博物館で偶然見た縄文土器や土偶に衝撃を受け、翌年「縄文土器論」を発表した。この人物の名前を記せ。



作品名「縄文人」

3 次の(1)～(3)に答えよ。

(1) 紅型とアットゥシは、それぞれある都道府県を代表する工芸品である。最も関係が深い都道府県を、次のア～カからそれぞれ一つ選び、記号で記せ。

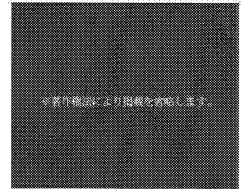
ア. 北海道 イ. 新潟県 ウ. 東京都 エ. 京都府 オ. 徳島県 カ. 沖縄県

- (2) 次の文は、工芸品について説明したものである。(①) にあてはまることばを、下のア～エから一つ選び、記号で記せ。

(①) は、江戸時代に流行した装身具である。動物や器物などの細密な彫刻を施したものが多く、工芸品としても発達した。

作品名「眠り猫」

阪井正美 1991 東京国立博物館蔵



- ア. 根付 ねつけ イ. 七宝 しっぽう ウ. 堆朱 ついしゅ エ. 鼈甲 べっこう

- (3) 次の文は、山梨県の工芸品について説明したものである。(①) にあてはまることばを記せ。

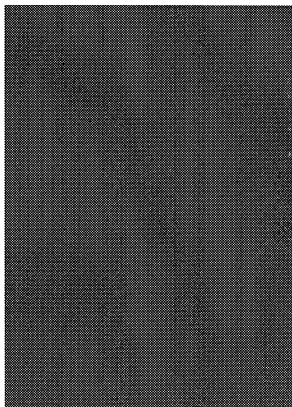
令和5年3月16日に山梨県指定の無形文化財に登録された、あめはた雨畑 (①) は、雨畑石と呼ばれる黒色の粘板岩からつくられている工芸品である。

4

次の(1)、(2)に答えよ。

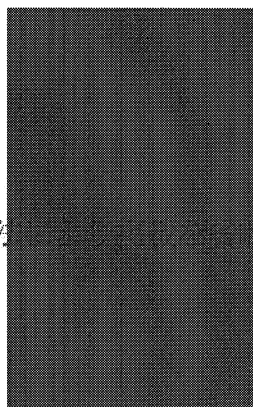
- (1) 次の作品A～Cの作者名を、下のア～クからそれぞれ一つ選び、記号で記せ。

A



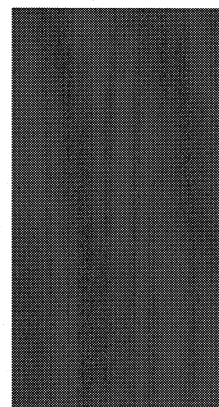
作品名「手」

B



作品名「冬の本」

C



作品名「円筒を斜めに通りぬけるもうひとつの円筒」

- ア. 荻原守衛 イ. 堀内正和 ウ. 舟越 桂 エ. 高村光太郎
オ. 近正匡治 カ. 柳原義達 キ. 木内 克 ク. 新海竹太郎

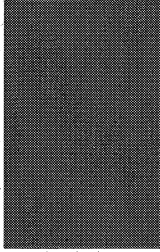
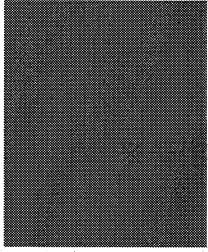
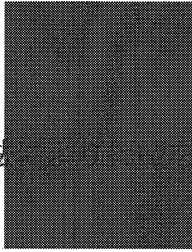
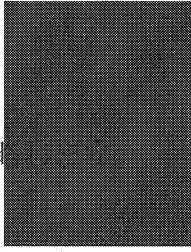
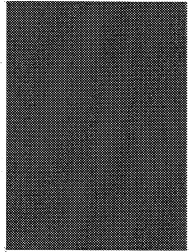
- (2) 須田悦弘は、山梨県出身の美術家である。右の作品は、どのような方法で制作されたか、下のア～エから一つ選び、記号で記せ。

- ア. 生花 イ. 木彫 ウ. 塑造 エ. 鑄造



作品名「モンタナ」

5 次の作品A～Eは、自画像である。下の(1)、(2)に答えよ。

A	B	C	D	E
				
作品名 「 ^{かた} 踵としての 自画像 (パート2)」	作品名 「34歳の自画像」	作品名 「猿のいる 自画像」	作品名 「麦わら帽子の 自画像」	作品名 「毛皮のロープ を着た自画像 (28歳の自画像)」

- (1) 作品A～Eを、制作された年代の古い順に並べ、記号で記せ。
 (2) 作品Bの作者は、下のア～オのどの芸術様式にあてはまるか、記号で記せ。

ア. マニエリスム イ. バロック ウ. ロココ エ. 新古典主義 オ. ロマン主義

6 次の(1)～(4)に答えよ。

- (1) 次は、ある技法について説明した文である。この技法の名称を記せ。

紙に水を含ませ、十分伸びた状態で板に張り、乾かすと、それ以上伸びにくくなるため、絵の具で描いた際の紙のゆがみを防ぐことができる。

- (2) 絵の具は、顔料と展色剤を練り合わせてつくられる。(①) にあてはまることばを記せ。

顔料 + アラビアゴム	= 水彩絵の具
顔料 + 乾性油	= 油絵の具
顔料 + (①)	= 日本画絵の具
顔料 + アクリルエマルジョン	= アクリル絵の具

- (3) 日本の伝統色の説明として、誤っているものを次のア～エから一つ選び、記号で記せ。

ア. 瑠璃色 ^{るり} ：濃い青色	イ. 萌黄 ^{もえぎ} ：早春の草木の緑色
ウ. 山吹色 ^{やまぶき} ：鮮やかな緑色	エ. 茶鼠 ^{ちやねずみ} ：茶色がかった灰色

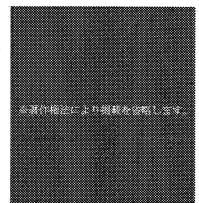
- (4) 美術科の授業中、生徒から「アクリル絵の具と筆を使って、フチからはみ出さずにまっすぐな線を表現したい」という相談を受けた。生徒の思いを実現させるための具体的な描画法を二つ記せ。ただし、アクリル絵の具と筆以外の道具を使ってよいものとする。

7

次の(1)～(3)に答えよ。

- (1) 次の文を読んで、(①) と (②) にあてはまることばを記せ。

1917年、(①) は、男性用便器に偽名を署名した作品「泉」を展覧会へ出品しようとして物議を醸した。工業製品を選び作品として提示する(②) の手法は、「作品は芸術家の手でつくられたものである」という芸術の概念や制度自体に疑問を投げかけた。



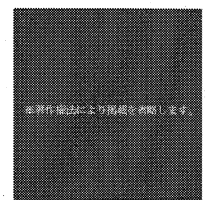
作品名「泉」

- (2) 次のア～カは、作品名と作品の概要である。このうち、「テオ・ヤンセン」と「クリスト、ジャンヌ＝クロード」が制作した作品名と作品の概要を、下のア～カからそれぞれ一つ選び、記号で記せ。

- ア. 「アニマリス・ユメラス」風を動力に歩く生き物のような作品。
- イ. 「バルーンドッグ (青)」風船でつくった玩具をモチーフにした彫刻作品。
- ウ. 「サンダーstorm・チャイルド」ガムテープと新聞紙を使って表現した作品。
- エ. 「スタンディング・ウーマン」本物そっくりの人体を巨大なスケールで表現した作品。
- オ. 「アウト・オブ・ディスオーダー (コニーアイランド)」日用品を作品の素材にした作品。
- カ. 「包まれたライヒスターク, ベルリン, 1971-95 (帝国議会議事堂)」建物を布で覆った作品。

- (3) 次の文は、右の作品について説明したものである。下の(①) にあてはまることばを記せ。

右の作品は、2018年にニューヨークのオークションハウスで、43万2500ドル(約4900万円：当時の価格)という額で競り落とされた。「OBVIOUS」というチームによる(①) が描いた肖像画である。



8

第1学年を対象に、B鑑賞(1)ア(イ)の活動を通して、実感的に理解を深める授業を考えることとする。題材名、目標などを提示し、生徒が興味をもち、美術科で育む資質や能力が高められるような工夫のある授業の例を、図や言葉等でわかりやすく解説せよ。なお、今回設定する題材時数は1時間とし、実施時期は自由とする。

※B鑑賞(1)ア(イ)：目的や機能との調和のとれた美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げること。